【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成20年5月15日(2008.5.15)

【公開番号】特開2008-29023(P2008-29023A)
【公開日】平成20年2月7日(2008.2.7)
【年通号数】公開・登録公報2008-005
【出願番号】特願2007-223220(P2007-223220)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｑ　7/22　(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　1/707　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０７
Ｈ０４Ｊ　13/00　Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成20年3月28日(2008.3.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
符号分割多重アクセス（ＣＤＭＡ）加入者ユニットにおける使用のための方法であって、
第１の基地局から送信された第１のデータを受信することと、
前記ＣＤＭＡ加入者ユニットに第２のデータを送信するために第２の基地局を選択することと、
前記ＣＤＭＡ加入者ユニットに第２のデータを送信するために前記第２の基地局に信号を送信することであって、前記信号は、前記第１の基地局の代わりに、前記第２の基地局を指定することと、
前記信号を送信後、前記第１の基地局から電力コマンドを受信することと、
前記第２の基地局が選択された後、前記電力コマンドに応答して前記ＣＤＭＡ加入者ユニットの出力電力を調節することと
を備えることを特徴とする方法。
【請求項２】
請求項１に記載の方法であって、
前記第２の基地局が選択された後、前記第２の基地局から電力コマンドを受信することと、
前記第２の基地局からの電力コマンドに応答して前記ＣＤＭＡ加入者ユニットの出力電力を調節することと
をさらに備えることを特徴とする方法。
【請求項３】
請求項１に記載の方法であって、
前記第２の基地局からパイロット信号を受信することをさらに備えることを特徴とする方法。
【請求項４】
請求項３に記載の方法であって、
前記受信したパイロット信号に応答して前記ＣＤＭＡ加入者ユニットを前記第２の基地

局に同期することをさらに備えることを特徴とする方法。
【請求項５】
符号分割多重アクセス（ＣＤＭＡ）加入者ユニットにおける使用のための方法であって、
第１のチャネルを介して第１の基地局から送信された第１の拡散データを受信することと、
第２のチャネルを介して前記ＣＤＭＡ加入者ユニットに第２の拡散データを送信するために第２の基地局を選択することと、
前記ＣＤＭＡ加入者ユニットに第２の拡散データを送信するために前記第２の基地局に信号を送信することであって、前記信号は、前記第１の基地局の代わりに、前記第２の基地局を指定することと、
前記信号を送信後、前記第１の基地局から電力コマンドを受信することと、
前記第２の基地局が選択された後、前記電力コマンドに応答して前記ＣＤＭＡ加入者ユニットの出力電力を調節することと
を備えることを特徴とする方法。
【請求項６】
請求項５に記載の方法であって、
前記第２の基地局が選択された後、前記第２の基地局から電力コマンドを受信することと、
前記第２の基地局からの電力コマンドに応答して前記ＣＤＭＡ加入者ユニットの出力電力を調節することと
をさらに備えることを特徴とする方法。
【請求項７】
請求項５に記載の方法であって、
前記第２の基地局からパイロット信号を受信することをさらに備えることを特徴とする方法。
【請求項８】
請求項７に記載の方法であって、
前記受信したパイロット信号に応答して前記ＣＤＭＡ加入者ユニットを前記第２の基地局に同期することをさらに備えることを特徴とする方法。
【請求項９】
符号分割多重アクセス（ＣＤＭＡ）加入者ユニットであって、
アンテナと、
前記アンテナに動作可能に結合され、第１の基地局から第１のデータを受信するように構成された回路を備え、
前記回路は、前記ＣＤＭＡ加入者ユニットに第２のデータを送信するために第２の基地局を選択するようにさらに構成され、
前記回路は、前記ＣＤＭＡ加入者ユニットに第２のデータを送信するために前記第２の基地局に信号を送信するようにさらに構成され、前記信号は、前記第１の基地局の代わりに、前記第２の基地局を指定し、
前記回路は、前記信号を送信後、前記第１の基地局から電力コマンドを受信するようにさらに構成され、
前記回路は、前記第２の基地局が選択された後、前記電力コマンドに応答して前記ＣＤＭＡ加入者ユニットの出力電力を調節するようにさらに構成されたことを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。
【請求項１０】
請求項９に記載のＣＤＭＡ加入者ユニットであって、前記回路は、前記第２の基地局が選択された後、前記第２の基地局から電力コマンドを受信し、前記第２の基地局からの電力コマンドに応答して前記ＣＤＭＡ加入者ユニットの出力電力を調節するようにさらに構成されたことを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。

【請求項１１】
請求項９に記載のＣＤＭＡ加入者ユニットであって、前記回路は、前記第２の基地局からパイロット信号を受信するようにさらに構成されたことを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。
【請求項１２】
請求項１１に記載のＣＤＭＡ加入者ユニットであって、前記受信したパイロット信号に応答して前記第２の基地局に同期されることを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。
【請求項１３】
請求項１０に記載のＣＤＭＡ加入者ユニットであって、マイクロプロセッサをさらに備えたことを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。
【請求項１４】
請求項１３に記載のＣＤＭＡ加入者ユニットであって、前記マイクロプロセッサは、前記回路を含むことを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。
【請求項１５】
請求項１３に記載のＣＤＭＡ加入者ユニットであって、読出し専用メモリ（ＲＯＭ）をさらに備えたことを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。
【請求項１６】
請求項９に記載のＣＤＭＡ加入者ユニットであって、音声処理回路をさらに備えたことを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。
【請求項１７】
符号分割多重アクセス（ＣＤＭＡ）加入者ユニットであって、
アンテナと、
前記アンテナに動作可能に結合され、第１のチャネルを介して第１の基地局から第１の拡散データを受信するように構成された回路を備え、
前記回路は、第２のチャネルを介して前記ＣＤＭＡ加入者ユニットに第２の拡散データを送信するために第２の基地局を選択するようにさらに構成され、
前記回路は、前記ＣＤＭＡ加入者ユニットに第２のデータを送信するために前記第２の基地局に信号を送信するようにさらに構成され、前記信号は、前記第１の基地局の代わりに、前記第２の基地局を指定し、
前記回路は、前記信号を送信後、前記第１の基地局から電力コマンドを受信するようにさらに構成され、
前記回路は、前記第２の基地局が選択された後、前記電力コマンドに応答して前記ＣＤＭＡ加入者ユニットの出力電力を調節するようにさらに構成されたことを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。
【請求項１８】
請求項１７に記載のＣＤＭＡ加入者ユニットであって、前記回路は、前記第２の基地局が選択された後、前記第２の基地局から電力コマンドを受信し、前記第２の基地局からの電力コマンドに応答して前記ＣＤＭＡ加入者ユニットの出力電力を調節するようにさらに構成されたことを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。
【請求項１９】
請求項１７に記載のＣＤＭＡ加入者ユニットであって、前記回路は、前記第２の基地局からパイロット信号を受信するようにさらに構成されたことを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。
【請求項２０】
請求項１９に記載のＣＤＭＡ加入者ユニットであって、前記受信したパイロット信号に応答して前記第２の基地局に同期されることを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。
【請求項２１】
請求項１７に記載のＣＤＭＡ加入者ユニットであって、マイクロプロセッサをさらに備えたことを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。
【請求項２２】

請求項２１に記載のＣＤＭＡ加入者ユニットであって、前記マイクロプロセッサは、前記回路を含むことを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。

【請求項２３】

請求項２２に記載のＣＤＭＡ加入者ユニットであって、読出し専用メモリ（ＲＯＭ）をさらに備えたことを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。

【請求項２４】

請求項１７に記載のＣＤＭＡ加入者ユニットであって、音声処理回路をさらに備えたことを特徴とするＣＤＭＡ加入者ユニット。